

交通安全通信

第六十四号 (夏号)

夏の交通安全県民運動

【期間】
令和六年七月十一日

から
令和六年七月二十日までの
十日間です。

運動の重点

①子どもと高齢者の
交通事故防止

②自転車と二輪車の
安全利用の推進

③飲酒運転等危険運転の
根絶

④自分自身と相手を守る
交通ルールとマナーの徹底
人も車も自転車も

交通ルール・マナーを
みんなで守って事故0へ!

～地域交通安全センター～
スルガ自動車学校

〒424-0204
静岡市清水区興津中町5 2 2 - 1
フリーダイヤル0120-017-120

地域の

お巡りさんより

清水警察署 交通課

警察官 金岩さんより

自転車乗車中と

横断中の事故に注意!

「え!! こんな所に歩行者
が!」
ドライバーの皆さんは、
車を運転している時に、
思わぬ歩行者や落下物など
でヒヤリとした経験がある
と思います。

静岡県内の人身交通事故
は、昨年の同じ時期と比べ、
発生件数は減少しています。
その一方で、交通事故によっ
て亡くなられた方は増加し
ております。

では、どのような事故で
なくなっているのでしょうか。
多くを占めているのは、

自転車乗車中と歩行中の
事故です。自転車では
交差点での出会い頭、
歩行者では横断歩道以外の
場所を横断中の交通事故に



より命を落としています。

交通事故を起こさない、
交通事故に遭わないために、
それぞれの立場で安全運転・
行動をお願いします。

車を運転される方は、い
つでもどこでも、自転車・
歩行者の飛び出しに注意し、
見通しの悪い交差点での

徐行、また、横断歩道のな
い交差点での横断者等の
保護を最優先させてくださ
い。

自転車に乗る方は、
一時停止場所では必ず止ま
り、安全確認をしてくださ
い。また、横断歩道を使っ
て横断する場合は、必ず
一度止まって安全確認をす
るなど

自分の命を守る行動をお願
いします。

歩行者は、近くに
横断歩道などがあるときは、
その横断歩道などを必ず渡つ



横断歩道がない場所を横断
してください。やむを得ず

する場合は、車は止まらな
いものと思つて、車が見え
たら、遠くても絶対に渡ら
ないようにしてください。
最後にもう一度、人も車
も自転車も、自分自身と
相手の命を守る行動をとり、
悲惨な交通事故を一件でも
多く未然に防ぎましょう。

夏の事故ゼロ キャンペーン (清水海上保安部)

夏はレジャーシーズンです。
海辺はバーベキューや
海水浴など楽しいイベント
が盛りだくさんです。
今回は安全にレジャーを
楽しむために何が必要か考
えましょう。

令和五年の海上保安庁の
統計によれば、海水浴中の



事故者数は全国で二百五十人でした。このうち死者・行方不明者は六十九人（全体の二十八％）と四人に一人を越える割合で発生しています。

事故者を発生場所別に見ると、海水浴場以外（泳いでいい場所）での発生が百七十三人（全体の六十九％）、海水浴場（泳いでいい場所）での発生が六十五人（全体の二十四％）となっています。

海水浴場（泳いでいい場所）以外の場所での遊泳は非常に危険が多いことがわかります。

事故者を年齢別にみると、十代が六十三人（全体の二十五％）と最も多く、次いで二十代が四十一人（全体の十六％）となっています。

保護者が目を離れた際に小さなお子様がなくなる事故は多く発生していますので注意しましょう。今年六月には浜松市の

海岸で溺れていた男子小学生を助けようと海に入った四十代のブラジル国籍の男性が溺れ、意識不明の重体で病院に運ばれましたが死亡しました。小学生は別の人に助けられて無事でした。とても悲しい事故が起きています。

● 遊泳中の事故防止のポイント

- ① ライフセーバーや監視員がいる管理された海水浴場で泳ぎましょう。
- ② 立ち入りが禁止されている場所には入らないようにしましょう。
- ③ 波の高い日や風の強い日などは泳がないようにしましょう。
- ④ 海水浴は大人と一緒に行きましょう。（保護者は常に子供から目をはなさない）
- ⑤ 小さい子供はライフジャケットを着用しましょう。

● 皆でなくそう！
子どもの交通事故



子どもの交通人身事事故で多発しています。自宅から五百メートル以内で多発しています。また自転車では、交差点での安全確認が不十分であったり一時停止をしなかったことが原因になっています。

● 皆さんも

● 気を付けましょう！
交通事故が多い時

● 道路を渡る時
横断歩道を渡りましょう！

● 学校、自宅付近

いつも通るところも安心しない！お家に着くまで安全に！

● 夕方時間帯

● 夕方の時間帯
クルマ、自転車が多くなる時間です。周りをよくみて通行しましょう！

● 自転車の事故

● 自転車の事故
交差点では左右確認！
止まれ！のマークは必ず一度止まりましょう。

● 道路への飛び出し

● 道路への飛び出し
クルマは急には止まれません！よく見てから渡りましょう！

● 歩くときのお約束

● 歩くときのお約束
① 道路を渡る時は横断歩道を渡りましょう

● 信号が赤の時はとまり

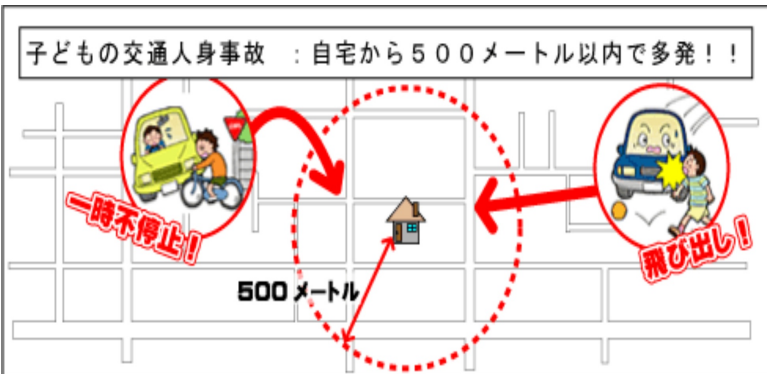
● 信号が赤の時はとまり
② 信号が赤の時はとまり
青の時は右と左をよく見てクルマがきていないかを確かめ

● 道路を横断中も、右と左をよく見て、クルマが来ていないかを確かめましょ

● 道路やクルマのそばで絶対に遊ばない！

● 道路やクルマのそばで絶対に遊ばない！
④ 道路やクルマのそばで絶対に遊ばない！

● 道路には飛び出さないようにしましょう。
⑤ 道路には飛び出さないようにしましょう。



かめてから渡りましょう。

③ 道路を横断中も、右と左をよく見て、クルマが来ていないかを確かめましょ

④ 道路やクルマのそばで絶対に遊ばない！

⑤ 道路には飛び出さないようにしましょう。